

## 岐阜県職員倫理憲章 技術検査課実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり技術検査課実行計画を定めます。

令和3年4月1日

### 1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

#### 【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 職務上利害関係がある者との会食や遊技、金銭・贈答品の譲受等の行為については、「岐阜県職員倫理規程」にて規制されている旨、職員に徹底するとともに、職務上面談が必要な場合においても、オープンスペースにおいて、職員2人以上で対応することを原則とします。
- 職務執行に対する不法・不当要求には、職員個人や担当窓口のみの対応に任せず、所属全体で対応するとともに、危機管理部門等関係部署との連携を密にし、協働して対処に当たります。

### 2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

#### 【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進による事務用品購入経費の節減を徹底するとともに、両面コピーや縮小コピーなどの活用によるコピー使用枚数の削減、さらには、紙のペーパーレス（電子化）を推進し、経費の節減に努めます。
- 管理職員による組織のマネジメントを強化し、職員に時間管理の重要性を徹底するとともに、職員間における仕事量の均一化や事務の効率化の促進等により、時間外勤務の縮減に努めます。
- 個人面談や担当職員との会合を通じて事務改善の提案を受付、係長会議で検討し、無駄のない事務に努めます。

### 3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

#### 【取組事項】

- 日頃から、所管業務に関する知識の習得など、自己研鑽に努めます。
- 職員には、業務に直結する研修はもとより、職員研修所が実施する特別研修等にも参加を促し、豊かな政策構想力と優れた行政運営能力を備えた人材の育成に努めます。
- 新聞やインターネットなどから、国の動向や他県の先進事例等について積極的に情報収集を行い、迅速かつ効果的な事業の執行に役立てます。

### 4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

#### 【取組事項】

- 危機管理に関するマニュアルを、見やすく冊子に整理・編纂し、緊急時に対応できるようにします。
- 当課が保有する個人情報の厳格な管理を行うため、持ち出しの際の手続きを定め、持ち出し先での紛失等を防止します。
- 建設工事における事故防止のため、各現場における安全管理を徹底するよう注意喚起を行います。

**5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。**

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

**【取組事項】**

- 問題発生時には、所属長の統一的な指揮のもと、速やかな情報収集・報告・分析や、応急対策（被害の拡大防止、2次災害の防止等）の実施等に当たります。
- 常に「危機の芽」を意識し、危機の芽の可能性がある場合は迅速に「タテ・ヨコ」のラインで情報を伝達して、事態が悪化しないよう取り組みます。

**6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。**

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

**【取組事項】**

- 係長会議や担当内の打ち合わせなどを定期的実施し、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。
- 業務を推進する際には、上司、関係課、現地機関及び関係者と協議・調整を十分行った上、意思決定をし、施行に当たっては、業務内容が職員、関係者に理解出来るよう、説明会等を開催し、業務の円滑な推進に努めます。
- 複数回の個人面談を行い、職員の状況を踏まえたうえで話しやすい環境づくりに努めます。

**7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。**

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

**【取組事項】**

- 全ての職員が一つ以上の地域活動等（地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に参加し、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 時間外勤務の縮減や、年次休暇の計画的な取得の促進等により、地域活動等が行いやすい職場環境づくりに努めます。

**8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。**

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

**【取組事項】**

- 県のホームページやマスコミなどあらゆる広報媒体を活用し、施策や事業の取組に関する情報を県民の皆さんに積極的に提供します。
- 県民の皆様からのご意見、お問い合わせには真摯に対応させていただき、施策、事業の遂行に活用していきます。